

第15回高校生日本語弁論大会 開催要項

- 1 目的
日本で生活している留学生たちが感じた、外国人から見た日本を率直に日本語で表現してもらうことにより、世界からの発信を受け取り、相互理解の力を培い、多文化共生のための国際相互理解を深めることを主な目的とする。
- 2 日時
平成27年8月20日（木）英語弁論大会に引き続いて開催する。
- 3 日程
9時 受付
10時 出場生徒への事前説明
10時15分 審査基準説明・発表順発表
16時30分 審査結果発表および表彰
- 4 会場
神田外語大学
- 5 次第
(1) 開会の言葉
(2) 審査員紹介および審査要領の説明
(3) 弁論発表
(4) 審査員による審査および選考
(5) 審査員長講評および表彰式
(6) 閉会の言葉（閉会后記念撮影）
- 6 参加者
各ブロックの代表1名および千葉県（開催県）の代表1名 計9名
ただし欠員が生じた場合は、各ブロックの次点など大会事務局で調整する。
- 7 参加資格
(1) 各都道府県国際教育研究協議会に加盟する高等学校の留学生であること。
または、加盟校に在籍する外国籍もしくは日本語を母国語としない生徒で、在日期間が通算5年以内であること。
(2) 各都道府県・各ブロックにおける選考会を経て選出された生徒であること。
(3) 弁論大会開催時（平成27年8月20日現在）に日本に滞在していること。
- 8 大会規定
(1) 弁論内容
国際理解、国際協力、異文化理解、多文化共生に関するもの。
高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。
(2) 弁論時間
4分30秒以上、5分以内であること。ただし、時間に満たない場合および時間を超過した場合には減点の対象となる。
(3) 審査内容
次の項目を総合して審査する。
論旨70点（トピックの選択、弁論構成、内容の独創性、説得力）
態度15点（姿勢・表情、視線、熱意）
音声15点（声の大きさ、発音・明瞭さ、流暢さ、抑揚・リズム）

(4) 表彰	
外務大臣賞	(1名)
文部科学大臣賞	(1名)
国際協力機構理事長賞	(1名)
国際交流基金理事長賞	(1名)
日本国際協力センター賞	(1名)
全国国際教育研究協議会会長賞	(1名)

9 審査員

外務省
 文部科学省
 独立行政法人国際協力機構
 一般財団法人日本国際協力センター
 独立行政法人国際交流基金
 NPO法人全国国際教育協会
 千葉県教育委員会
 千葉県国際教育研究協議会

10 参加申込

(1) 全国国際教育研究協議会のウェブページから、参加申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、添付ファイルとして次のアドレス宛に送信してください。その際メールの表題は「日本語弁論申込・県名・生徒氏名」としてしてください。(例：「日本語弁論申込・千葉・野田佳彦」)

52chiba@jafie.jp

(2) 申し込みと同時に、発表原稿とその要旨を電子データとして送付してください。プログラム原稿とします。なお、様式は、次の通りです。

- ① A4 版縦 文字は全角 40 字×40 行 和文は MS 明朝、英文は century 文字サイズは 11 ポイントとします。
- ② 1 行目にタイトルを左詰めで、2 行目に学校名 (略記しない) ・学年・氏名を記載してください。
- ③ 氏名等の行の後、1 行あけて発表原稿を記載してください。
- ④ 発表原稿のファイル名は「日本語弁論原稿・県名・生徒氏名」としてしてください。(例：「日本語弁論原稿・千葉・長嶋茂雄」)

(3) 申込の締切は、7月21日(火) とします。

(4) 引率の教職員並びに保護者の方はお手数ですが、千葉大会のウェブページから、通常の参加申込手続きをしてください。

11 その他

発声練習等事前準備のための場所を確保してあります。利用を希望される方は大会事務局に電子メールでお知らせください。その際メールの表題は「日本語弁論部屋希望・県名・生徒氏名」としてしてください。後日担当者から、詳細については、後日担当者から連絡を差し上げます。